

ご寄附の方法

● 個人の方

① クレジットカード決済

取扱カード：VISA、Mastercard

東北大学基金 WEB サイトよりお手続きください。

東北大学基金 検索



② 郵便振替・銀行振込

「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、ご利用ください。払込み手数料は本学が負担いたします。

ゆうちょ銀行（郵便局）以外の金融機関でお振込みいただく場合は、お問合せください。

● 法人・団体の方

お申込書をお送りいたしますので、下記基金事務局までご連絡ください。

感謝の気持ちを込めて

● 芳名の掲載

「東北大学基金寄附者芳名帳」および

「東北大学基金 WEB サイト」に掲載いたします。

● 東北大学ロゴマークの オリジナルシールを贈呈

蒔絵風の写し絵シールを台紙に貼ってお届けします。

● 賞および記念プレートの贈呈

ご寄附の総額に応じて賞を贈呈させていただきます。

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功労賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功績賞	10万円以上	100万円以上

● 功績賞以上の賞を受けられた寄附者さまへの特典

以下の特典をご用意しています。

① 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載
東北大学片平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置している「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載させていただきます。

② 「感謝のつどい」へのご招待
総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。

③ 東北大学校友会プレミアム会員としての特典
広報誌の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。

◎ 事業全般に関するお問合せ

東北大学高等大学院機構事務室
〒980-8576 仙台市青葉区川内41
TEL.022-795-4957 Email: kyom-lgs@grp.tohoku.ac.jp
http://pgd.tohoku.ac.jp/ijg/

◎ 寄附の方法・特典などに関するお問合せ

東北大学基金事務局（東北大学総務企画部社会連携課基金係内）
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL.022-217-5058 Email: kikin@grp.tohoku.ac.jp
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese

Fund
for
International
Joint
Graduate
Programs

東北大学博士課程支援基金

国際共同大学院
プログラム支援



東北大学基金



バウンダリーを超えるグローバル人材の育成

はじめに

東北大学は、2017年6月に指定国立大学法人に指定され、その重要な施策の一つとして、「学位プログラム」を展開しています。明確なテーマと人材育成像に基づき、学部や研究科の壁を越えた横断的な教育課程としての大学院教育プログラムである「学位プログラム」。本学の強みである研究を活かして特色ある「学位プログラム」を拡充し、世界中から「学んでみたい」、「研究してみたい」と目標にされる、世界三十傑大学を目指します。

国際共同大学院の取り組み

本学が推進する「学位プログラム」の一つである「国際共同大学院プログラム」では、スピントロニクスをはじめとする本学が世界を牽引できる分野、データ科学など今後の発展が期待できる分野等において、海外の有力大学と連携しながら、世界を舞台に活躍するグローバルリーダーの育成に取り組んでいます。また、学生にとって魅力ある教育を実践することにより、本学の国際的プレゼンスを向上させ、優秀な留学生を世界から獲得していきます。

東北大学博士課程支援基金

国際共同大学院プログラム支援

本学国際共同大学院プログラムの学生が、国際水準の研究環境の下で主体的に独創的な研究を計画・実現すること、また、世界を牽引する指導的人材の育成を力強く進め、日本の新生と世界の発展に貢献するために活用していきます。

支援内容

学生の研究助成

- 研究助成費(定額)の支給
 - 実験器材・図書等の購入
 - 調査、研究打合せ、研究発表等のために必要な旅費の助成
- 留学(受入・派遣)経費助成
 - 渡航費・滞在費の助成

研究教育環境整備

- 研究教育設備の整備
- 研究教育交流のための会議開催助成
- ORA雇用経費
- 学生の研究員雇用
 - 博士論文研究=共同研究とみなし、博士課程学生を契約職員として雇用

詳しくは、国際共同大学院プログラム WEB サイトをご覧ください。
<http://pgd.tohoku.ac.jp/ijg/>



国際共同大学院 9つのプログラム

世界十指に入る学問領域の拡大

東北大学の強みを活かし、世界を牽引できる分野



2015～

[コードNo. 1]
スピントロニクス
<http://gp-spin.tohoku.ac.jp>
 古典から量子まで、数理から応用まで。



連携国



2017～

[コードNo. 4]
宇宙創成物理学
<http://gp-pu.tohoku.ac.jp>
 宇宙の始まりから現在の宇宙まで。



連携国



2016～

[コードNo. 2]
環境・地球科学
<http://gp-ees.tohoku.ac.jp>
 地球内部・地球表層環境・大気海洋から惑星間空間まで。



連携国



2018～

[コードNo. 6]
機械科学技術
<http://gp-mech.tohoku.ac.jp>
 挑戦的な応用分野において機能を発揮する機械システムの実現。



連携国



2019～

[コードNo. 7]
材料科学
<http://gp-ms.tohoku.ac.jp>
 素材・材料の創製・解析・評価技術の基礎から応用まで。



連携国

新学問領域への挑戦

今後重要になり人類の発展に貢献できる分野



2017～

[コードNo. 3]
データ科学
<http://gp-ds.tohoku.ac.jp>
 課題構想力、データ解析力、技術創成力。



連携国



2018～

[コードNo. 5]
生命科学(脳科学)
<http://www.neuroglobal.tohoku.ac.jp>
 遺伝子・ゲノム、分子、細胞、システム、脳画像、行動、環境応答。



連携国



2019～

[コードNo. 8]
災害科学・安全学
<http://gp-rss.tohoku.ac.jp>
 災害・環境破壊から市場や経済危機の問題解決分野までのレジリエンス学。



連携国



2019～

[コードNo. 9]
日本学
<https://www.sal.tohoku.ac.jp/gpjs>
 現代の人類が抱える困難な問題を日本の考え方・方法でアプローチ。



連携国